



2018年4月26日

各位

会社名 アステラス製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 CEO 安川 健司
コード番号 4503
(URL <https://www.astellas.com/jp/>)
東証 (第一部)
決算期 3月
問い合わせ先 広報部長 緒方 スティグ
Tel: (03)3244-3201

監査等委員会設置会社移行後の役員人事に関するお知らせ

アステラス製薬株式会社(本社:東京、以下「当社」)は、本日の取締役会において、2018年6月15日に開催予定の当社第13期定期株主総会で選任を求める監査等委員会設置会社に移行後の取締役(監査等委員である取締役を除く)および監査等委員である取締役の候補者を下記の通り決定しましたので、お知らせします。

なお、「監査役会設置会社」から「監査等委員会設置会社」への移行につきましては、2018年1月31日付の「監査等委員会設置会社への移行に関するお知らせ」にて開示しています。

記

1. 取締役(監査等委員である取締役を除く)候補者

氏名	新役職	現役職
はたなか よしひこ 畑中 好彦	代表取締役会長(取締役会議長)	同左
やすかわ けんじ 安川 健司	代表取締役社長 CEO	同左
あいざわ よしはる 相澤 好治	取締役(社外)	同左
せきやま まもる 関山 護	取締役(社外)	同左
やまがみ けいこ 山上 圭子	取締役(社外)	同左

(注)代表取締役および会長・社長・CEOについては、上記定時株主総会終了後の取締役会において選定される予定です。

2. 監査等委員である取締役候補者

氏名	新役職	現役職
ふじさわ ともかず 藤澤 友一	取締役 監査等委員(新任)	監査役(常勤)
さかい ひろこ 酒井 弘子	取締役 監査等委員(新任)	監査役(常勤)
かなもり ひとし 金森 仁	取締役 監査等委員(社外)(新任)	監査役(社外)
うえまつ のりゆき 植松 則行	取締役 監査等委員(社外)(新任)	監査役(社外)
ささき ひろお 佐々木 宏夫	取締役 監査等委員(社外)(新任)	

3. 補欠の監査等委員である取締役候補者

氏名	新役職	現役職
しづむら はるこ 渋村 晴子	補欠取締役 監査等委員(社外)	

4. 退任予定役員

(1) 取締役

氏名	現役職
おかじま えつこ 岡島 悦子	取締役(社外)

(2) 監査役

氏名	現役職
ふじさわ ともかず 藤澤 友一	監査役(常勤)
さかい ひろこ 酒井 弘子	監査役(常勤)
おか としこ 岡 俊子	監査役(社外)
かなもり ひとし 金森 仁	監査役(社外)
うえまつ のりゆき 植松 則行	監査役(社外)

(注)監査等委員会設置会社への移行に際し、監査役全員が退任することになります。なお、藤澤友一、酒井弘子、金森仁、植松則行の4氏は、監査等委員である取締役候補者になっています。

(ご参考)

- 新任の監査等委員である取締役候補者(現在監査役である者を除く)の略歴

氏 名 さ さ き ひろお
佐々木 宏夫

生年月日 1956年3月25日生

略 歴

1987年4月 名古屋市立大学経済学部 専任講師

1990年4月 名古屋市立大学経済学部 助教授

1993年4月 早稲田大学商学部 助教授

1996年4月 早稲田大学商学部 教授

1997年7月 大蔵省(現財務省)財政金融研究所(現財務総合研究所)主任研究官
兼 大臣官房専門調査官

1999年7月 早稲田大学商学部 教授

2005年4月 早稲田大学商学部 教授 兼 同大学大学院会計研究科 教授

2010年9月 早稲田大学商学部 教授 兼 同大学大学院会計研究科長

2013年4月 早稲田大学大学院会計研究科長

2016年9月 早稲田大学大学院会計研究科 教授(現任)

• 補欠の監査等委員である取締役候補者の略歴

氏名 しむら はるこ
 洪村 晴子

生年月日 1964年12月6日生

略歴

1987年4月 千代田生命保険相互会社 入社
1987年8月 財団法人九州大学出版会 入社
1994年4月 弁護士登録(第二東京弁護士会)
本間・小松法律事務所(現本間合同法律事務所) 入所
1999年4月 本間合同法律事務所パートナー弁護士(現任)
2006年10月 株式会社タムラ製作所 コンプライアンス委員会(現CSR経営委員会)
委員(現任)
2007年4月 同社 CSR経営委員会(現CSR経営委員会)委員(現任)
2015年6月 ニチレキ株式会社 社外監査役(現任)
2016年4月 株式会社タムラ製作所 コンプライアンス特別委員会委員(現任)

以上

アステラス製薬について

アステラス製薬株式会社(<https://www.astellas.com/jp/>)は、東京に本社を置き、「先端・信頼の医薬で、世界の人々の健康に貢献する」ことを経営理念に掲げる製薬企業です。既存の重点疾患領域である泌尿器、がん、免疫科学、腎疾患、神経科学に加えて、新たな疾患領域への参入や新技術・新治療手段を活用した創薬研究にも取り組んでいます。さらには各種医療・ヘルスケア事業との融合による新たな価値創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。